

【記入例：非常勤講師】

別記様式 3

日付：平成 年 月 日

兼業依頼書(兼業許可申請書・許可書)

九州工業大学長 殿

(〒) 8 0 0 0 - 0 0 0 0

所在地： 〇〇市 〇〇区 〇〇

名称： 〇〇大学

代表者： 学長 〇〇 〇〇

機関等の種類： 学校法人

下記のとおり、貴学職員に兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

記

兼業の内容について(該当する項目の□の中に■チェックし、必要事項を記入してください。)

1 兼業依頼職員

氏名： 工大 太郎

所属： 〇〇研究院

職名： 教授

2 依頼する職名及び職務内容

職名： ■ 非常勤講師 □ 委員 () □ その他 ()

職務内容： 「〇〇〇」の講義を行う

勤務場所： 〇〇大学△△キャンパス

3 新規・継続の別

■ 新規 □ 継続

4 兼業期間

平成 24 年 4 月 1 日 (□ 許可日) ~ 平成 25 年 3 月 31 日

5 従事時間

■ 毎週 1 回 金 曜日 1.5 時間 □ 月 回 ・ □ 年 回 (時間 / 回)

□ 期間中 日 □ 集中講義 時間 時 分 ~ 時 分)

□ その他 () 年間従事時間 時間

6 報酬

■ 有 期間： 1 コマ △△△△ 円 □ 無 (旅費等必要経費のみの場合を含む。)

7 本依頼状に対する回答文書

○ 必要 (□ E-mail □ FAX □ 郵送) ● 不要

8 貴機関等の担当部署、担当者、連絡先等

担当部署 〇〇課〇〇係

ご担当者 〇〇 〇〇

電話番号 〇〇〇-xxxxx-●●●●

E-mail 〇〇 @

※下欄は本学記入欄ですので記入は不要です。

許 可 申 請 書

九州工業大学長 殿

上記依頼にかかる兼業の許可を申請します。なお、本兼業は本務に差し支えありません。

・ 兼業先との共同研究・受託研究 □ 有 □ 無

・ 上記にかかる研究成果譲渡対価 □ 有 □ 無

・ 兼業先からの寄付金の受入 □ 有 □ 無

・ 兼業従事時間中の本学での勤務時間 (裁量労働制適用者はチェック不要)

□ 勤務時間割振 (割振表添付) □ 割振不要 (理由：)

所属

職名

平成 年 月 日

氏名

印

上記の兼業依頼について、差し支えありません。

平成 年 月 日

所属長

印

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日

国立大学法人九州工業大学長

[公印省略]

※人事課記入欄 受付年月日 平成 年 月 日 承認番号 文書番号 人職第 号

【記入例：各種委員等】

別記様式 3

日付：平成 年 月 日

兼業依頼書(兼業許可申請書・許可書)

九州工業大学長 殿

(〒) 8 0 0 - 0 0 0 0

所在地： ○○市 ○○区 ○○

名称： ○○県

代表者： 県知事 ○○ ○○

機関等の種類： 国, 独立行政法人, 国立大学法人, 地方公共団体

下記のとおり、貴学職員に兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

記

兼業の内容について(該当する項目の□の中に■チェックし、必要事項を記入してください。)

1 兼業依頼職員
氏名： 工大 太郎 所属： ○○研究院 職名： 教授

2 依頼する職名及び職務内容
職名： 非常勤講師 委員 (○○審議会委員) その他 ()
職務内容： ○○審議会に出席し、学識経験者として意見を述べる
勤務場所： ○○県庁内会議室

3 新規・継続の別 新規 継続

4 兼業期間 平成 24 年 4 月 1 日 (許可日) ~ 平成 26 年 3 月 31 日

5 従事時間
 毎週 回 曜日 時間 月 回・ 年 2 回 (2 時間 / 回)
 期間中 日 集中講義 時間 時 分 ~ 時 分)
 その他 () 年間従事時間 時間

6 報酬
 有 期間： 円 無 (旅費等必要経費のみの場合を含む。)

7 本依頼状に対する回答文書
 必要 (E-mail FAX 郵送) 不要

8 貴機関等の担当部署、担当者、連絡先等
担当部署 ○○課○○係 ご担当者 ○○ ○○
電話番号 ○○○-xxxx-..... E-mail ○○ @

※下欄は本学記入欄ですので記入は不要です。

許 可 申 請 書

九州工業大学長 殿

上記依頼にかかる兼業の許可を申請します。なお、本兼業は本務に差し支えありません。

- ・ 兼業先との共同研究・受託研究 有 無
- ・ 上記にかかる研究成果譲渡対価 有 無
- ・ 兼業先からの寄付金の受入 有 無
- ・ 兼業従事時間中の本学での勤務時間 (裁量労働制適用者はチェック不要)
 勤務時間割振 (割振表添付) 割振不要 (理由：)

所属 職名

平成 年 月 日 氏名 印

上記の兼業依頼について、差し支えありません。

平成 年 月 日 所属長 印

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日 国立大学法人九州工業大学長 [公印省略]

※人事課記入欄 受付年月日 平成 年 月 日 承認番号 文書番号 人職第 号

【記入例：技術協力等】

別記様式 3

日付：平成 年 月 日

兼業依頼書(兼業許可申請書・許可書)

九州工業大学長 殿

(〒) 8 0 0 - 0 0 0 0

所在地： 〇〇市 〇〇区 〇〇

名称： 株式会社 〇〇工業

代表者： 代表取締役 〇〇 〇〇

機関等の種類： 営利企業

下記のとおり、貴学職員に兼業を依頼したいので、よろしくお取り計らい願います。

記

兼業の内容について(該当する項目の□の中に■チェックし、必要事項を記入してください。)

1 兼業依頼職員
氏名： 工大 太郎 所属： 〇〇研究院 職名： 教授

2 依頼する職名及び職務内容
職名： 非常勤講師 委員 () その他 (技術アドバイザー)
職務内容： 研究開発に関する技術指導
勤務場所： 株式会社 〇〇工業△△工場

3 新規・継続の別 新規 継続

4 兼業期間 平成 24 年 4 月 1 日 (許可日) ~ 平成 26 年 3 月 31 日

5 従事時間
 毎週 回 曜日 時間 月 1 回・ 年 回 (2 時間/回)
 期間中 日 集中講義 時間 時 分 ~ 時 分)
 その他 () 年間従事時間 時間

6 報酬
 有 期間： 1 回 50,000 円 無 (旅費等必要経費のみの場合を含む。)

7 本依頼状に対する回答文書
 必要 (E-mail FAX 郵送) 不要

8 貴機関等の担当部署、担当者、連絡先等
担当部署 〇〇課〇〇係 ご担当者 〇〇 〇〇
電話番号 〇〇〇-xxxxx-●●●● E-mail 〇〇 @

※下欄は本学記入欄ですので記入は不要です。

許 可 申 請 書

九州工業大学長 殿

上記依頼にかかる兼業の許可を申請します。なお、本兼業は本務に差し支えありません。

・ 兼業先との共同研究・受託研究 有 無

・ 上記にかかる研究成果譲渡対価 有 無

・ 兼業先からの寄付金の受入 有 無

・ 兼業従事時間中の本学での勤務時間 (裁量労働制適用者はチェック不要)
 勤務時間割振 (割振表添付) 割振不要 (理由：)

所属 職名

平成 年 月 日 氏名 印

上記の兼業依頼について、差し支えありません。

平成 年 月 日 所属長 印

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日 国立大学法人九州工業大学長 [公印省略]

※人事課記入欄 受付年月日 平成 年 月 日 承認番号 文書番号 人職第 号